

## 学校法人順天堂 順天堂大学における教育研究設備・機器の共同方針

令和5年2月27日

順天堂大学学長 新井 一

本学では、医学・ライフサイエンス研究の発展のため研究基盤センターを設置し、当該センターにおいて高機能の研究機器の整備及び集約を進めてきました。また、これら機器の有効活用、共有化を図るため、当該センターに技術員を常駐させて利用する研究者をサポートしてきました。

令和4年3月に文部科学省において策定された「研究設備・機器の共有推進に向けたガイドライン」の主旨を踏まえ、設備・機器の更なる有効活用を図るため、「教育研究設備・機器の共同利用に関する基本方針」を以下に定めることとします。

### 1. 経営戦略に基づいた教育研究環境の整備・運用と共用システムの確立

本学は、教育研究に必要な設備・機器を重要な経営資源の一つと捉え、経営戦略に則り、設備・機器の利用料も含め多様な財源を活用して、教育研究環境を整備・運用し、人材育成・確保も含めた共用システムを継続する。

### 2. 設備・機器の共同利用の促進

本学は、「研究施設の概要」等を活用して共同利用可能な研究機器の「見える化」を進め、設備・機器の有効活用及び共同利用を促進する。

### 3. 設備整備・運用計画の策定

本学は、本学の設備・機器の現状を把握・分析を行った上で、戦略的な設備整備・運用を計画する。